

8月29日に栃木県知事と栃木県議会議長・副議長へ要望活動を行いました。

当連合会や会員校が抱える課題の改善に向けて、理事会で要望項目をとりまとめた上で、石川理事長はじめ役員5名が8月29日に栃木県と栃木県議会を訪問し、次の3項目について要望いたしました。

○ 学校法人対象の県補助金の増額並びに交付要件の改善について

- ・運営費補助金は、近隣県に比較して少額であることから増額すること。

また、交付要件で留学生が対象外であるなど、現状にあった見直しをすること。

- ・職業実践専門課程を有する学校への補助金は、令和4年度から特別交付税の算定基礎に組み込まれたことから、更なる増額を求めること。

○ 会員校と県立職業能力開発施設との学科の競合回避について

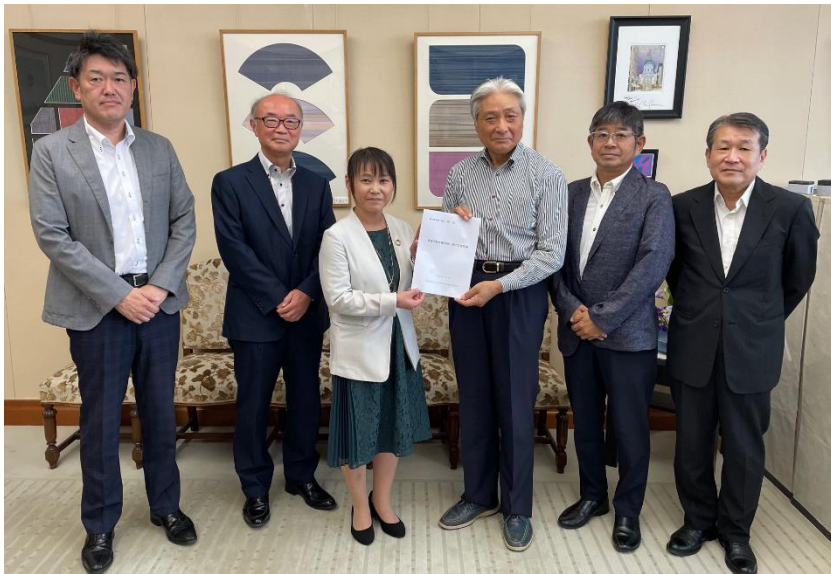
- ・平成10年3月の国の通知では「公共職業能力開発施設における職業訓練の実施は、民間教育訓練機関との競合を避けること」としているが、現在でも本県を含む全国18地域において競合問題がある。

本県では、会員校と栃木県立県央産業技術専門校の自動車整備科が競合しており、早急な解決を図ること。

○ 本連合会の体制強化への支援について

- ・本連合会の会員は、県内専修学校・各種学校の2割程度の加入率に留まっているために入会促進の取組を進めているが、県としても新設校が入会につながるような働きかけや、本連合会との新たな事業連携（補助・委託事業）の創設など、更なる支援強化をすること。

栃木県福田知事へ要望書を手渡しました。



左から、
高橋理事
市田副理事長
石川理事長
福田知事
細野福理事長
川上理事

関係課の職員が同席した中で、
福田知事に要望項目の趣旨を
説明し、課題への対応をお願い
しました。



栃木県議会日向野議長・中島副議長へ要望書を手渡しました。



右から
4人目が日向野議長
5人目が中島副議長

知事への要望後に県議会を訪問し、日向野議長と中島副議長にも要望項目を説明し、県議会の先生方の支援をお願いしました。

